

発行所 大熊町公民館 電話(大野) 65番  
編集者責任者 吉田 農夫 雄  
印刷所 加納活版所 電話(平) 2409番

精気に充ちた明るい町

# おおくま

人口動態 【39年3月】	
人口	7・592人
男	3・538人
女	4・054人
出生	22人
男	12人
女	10人
死亡	16人
男	9人
女	7人

## 39年度を迎えて 町政に対する抱負

### 町議会議員諸氏は語る

#### 大熊町よ！何処へ行く

そこには貿易の自由化と云う時代の荒波をむかえ内には原子力発電所、農業構造の改善、学校の統合と新築、都市計画等々の山積する問題を控えて、大熊町よ、何処へ行く。編集局は前号に引続いて町議会議員諸氏の町民に対する要望と町政についての抱負をきく事にした。

16名の議員さん全部に特別お願いしたのであったが本場の議員さん以外のかたがたからは、ナシのつぶてで、御返事をいただけなかった事は、なにか淋しくもあり、本当に残念な事ではあったが忙がしいなかをさいて抱負を陳べていただいた議員さんひとりの人間にとつて真実なものは、万人にとつても真実である。

ロダン

### 町政に対する抱負

町議会議長 西村 正

後進性の名をほしいままにして来た本町も原子力発電所誘致の内定により漸く脚光を浴びようとして居る。まさに今こそ本町一大発展の革命期であり、本町の発展の基礎造りの秋である。

一、理想的な都市計画の樹立と住宅団地の形成

一、原発受入体制の万全と関連工場誘致促進

一、農業構造改善による所得格差の是正と経済成長

一、国有林野の解放牧野の払下げ運動の促進

一、社会教育機関を通じての人造りと躍進

本町の基礎確立。

### 町開発に対する総合計画 樹立の必要性

国有林野の解放、農業構造の改善、原発誘致、都市計画、学校の統合と改築、水道問題、等々。時代の転換を前にして町内には解決を迫られている問題が山積している。そして此等の事業の一つをとりあげてみても、無計画に上部行政機構各部局の示唆に従って動いたのでは財政的に支障をきたす。昭和33年度に樹立された建設設計画が一応それなりの目的を達成して修正段階にある現在、特にその感を深くする。

一、中学校統合と熊小の改築

中学校統合の研究が始まったとたん熊小改築問題が大きく表面に押し出されて学校問題は、混雑と混雑として来たかと思われる。

ものには最善の途と改善の策がある。このあたりでもう一度

### 町民に望むもの

町民の皆さん。常に前向きな姿勢で建設的な御意見、卓越せる構想などを町に或は議会に力添へを切望致します。

### 町政に対する抱負

町議会議長 吉岡 郁郎

昭和三十九年度の当初予算が七千万円。昨年より七千万の伸びを見たが、人件費の式千円と新規事業、町営住宅費の七千万を除いた残四千万のうち、事業面に於ける実質予算は微々たるものである。此貧弱なる予算に依つての如何なる抱負を考へ得るだろうか。然し乏しいながらも実現したいものは、合併当初からの懸案である中学校舎の改築は子供達の為に早急実現したい。

### 町政に対する抱負

文教厚生委員長 山田 幸太郎

(1) 原発実現に全力をつくし又多くの工場を誘致したい。

(2) 国有林を払下げて大牧場を経営したい。

(3) 年次計画で、町道、農道を整備したい。

(4) 現在の25区制を9区に編成して区長の手当を出来るだけ多くしたい。

(5) 双葉町だけでなく、他の町村と合併して大双葉町か市制を実現したい。

(6) 中学校統合は別な場所に近い校舎を新築して統合したい。

(7) 給食センターを建設して各校に配給する様にしたい。

(8) 大野駅周辺に第三小社団家であると思いませんか。

### 町民に望む

(9) モデル公民館を新築して社会教育に重点をおき、青少年犯罪を少なくし、良い町民をつくり上げたい。

(10) 熊小小学校改築も是非実施したい。

### 萎縮するな

明日への希望に  
向つて全力をつくしたい

文教厚生委員 横山 翠子

貿易の自由化に引続き農業構造改善事業はあまりにも大きな身近な問題であり農村経済の行方は、ますます容易でないと思ひます。ことに地方自治体に於ける諸政策のむづかしさ。

自主再建財政の審議にあたる私共の責任は痛感いたしてはいますが財源がないから、赤字だからと萎縮してはいけません。

福祉国家建設の叫ばれている今日、本当地域の皆さんの幸福を得るための飛躍の努力におけるある犠牲は仕方がない。

そして、その重荷は私のような者にはどなたも背負えないだらうが、一背負いだけ押しつぶされぬ様に頑張ろうとつとめて居ります。

古い伝統による誰か疲れなければならぬという親子人間の関係において、平等な意識のもとお互いをいたわりいそしみ合つてはじめて築き上げられる新しい家であり、福祉国家であると思ひます。

### 町民の要望による 自主的な町政を

総務委員 泉 叶

町民の利益の為に、自治体が自主的に行う町政にしたいと思う。

原発や水道工事、農業構造改善など手がけた大事業が三、四、ありますが、町民の要望に即応し、又自主的に着手したものを考える、大財源による等の事業は全部政府や県などの指示によるものであります。

住民の要望や利益の裏付がない限り事業は途中で挫折します。

百年後の百万都市、百年後の一十億等、夢の大間口はあつていつか必要なる事柄を一つ一つ着実に、無益な八十万の井戸を再三繰返した町政を実現したい。

### 町政への関心 もつてほしい

町民の皆さんの町政への関心は愛町のあらわれでありまして、生活に直結するものでありますので特に婦人会の方々は年一度ぐらの議会傍聴でなく、お忙がしいのはわかっておりますが度々顔を覚えていただき度々と思ひます。

又まじり気のない、澄んだ目と心によつて平生の行状などもつてうっかりして居りますので、御批判と、御叱咤をいただければ幸いです。

旧暦の五月。仲夏、早月、雨月、早稲月、開明、薫風、などもいふ。

▽八十八夜！立春から八十八日に当り、蔬菜の苗が成長し、苗代を営み、茶摘みの盛りとなる。：五月二日：

▽端午の節句！昔から五月を悪月と呼び、湯に浴し邪氣を払つた支那の魏の時代から五月の五日に変わり、男子の立身を祝ひ鯉のぼりを立て、菖蒲を軒につく風習

き標をたべる風習

なつき となつた「こども

みつき 水無月

つき 旧暦の

つき 六月。季

さつき 涼暮月、

晩夏、林鐘などともいふ。

△更衣

中古は四月一日から夏装束、十月一日から冬装束に改めた。

現在は、六月一日と、十月一日となった。

▽時の記念日！十日！天智天皇が水時計を發明されたのを起源として、この日を時の記念日とした。

尚、六月十一日は入梅二十一日は夏至である。



二月七日・臨時町議会

才一回臨時町議会は、次のような事件を議題として、二月七日午前十時から開会いたし、会期を一日と決め午後二時に閉会いたしましたのでそのあらましをお知らせいたします。

昭和三十九年第一回臨時会提出議案一覽

議案第一号 深沢溜池改修工事の助成方について請願。経済土木常任委員会審査報告。

議案第二号 議案第一号の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例。

議案第三号 議案第二号の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例。

議案第四号 一部事務組合の設置について。入植施設(婦人ホーム)建設請負契約について。

議案第五号 昭和三十八年度大熊町歳入歳出追加更正予算。

議案第六号 双葉地方環境衛生組合議員選挙について。

議案第七号 行津地区農道整備について。

請願第一号 3月16日-17日に、の掲げてみると。予算審議の重大議案(1)出席議員がすくなくあるというので婦人会の希望者が傍聴した。

17日に階下で某議員さんから16日に真剣に討議したので今日は一寸つかれて夕

味な (2)町長に質問が集中し、あまりにも過重にみえた。主管課長などの答弁もあつてもよいと思

味な (3)出た (4)短時間で済んだ。以下傍聴後の話し合

いのがなから主なものが残念であった。

町議会傍聴記

東海村視察行

町議会総合開発特別委員等一〇名

2月25日、大熊町議会総合開発特別委員、荒岡正一、吉田収、小畑重、半谷重一、石田真宗の五委員及び西村議長、吉岡副議長、収入役、産業課長、議事事務局長の十名が茨城県東海村の視察を行った。茨城県水戸市を北に約十五kmの位置にあり東西約六・六km、南北約七・五km、面積凡そ三五・八kmの平野丘陵地帯で、海岸線に原子力研究所、燃料会社、原子力発電会社の施設がある。東海村助役及び係員より原案の経緯、及都市計画の進捗状況や村に及ぼした影響等詳細な説明を受けた後で原子力発電所、発電機について説明を受けた。

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

人口 一・一・六〇〇人 世帯数 一・八〇〇戸 38年八年間の経過 人口 一五・六〇〇人 世帯数 二・九〇〇戸 世帯あたりの人口 五・四一人 世帯あたりの世帯数 〇・六二一人

ゴミの収集

4月1日から毎週土曜日、午前八時三十分から午後四時三十分まで町の手で収集します。毎月四回運搬。各部落区長は各班内にゴミ箱とガラス入れ箱をそろえて置いて下さい。注◎は収集場所

臨時町議会で議決された

主要な案件の内容
深沢溜池改修工事の助成方について請願
新報額
議長 九・〇〇〇円
副議長 八・五〇〇円
議員 八・〇〇〇円
旧報酬額
議長 七・〇〇〇円
副議長 六・五〇〇円
議員 六・〇〇〇円

熊町小学校新築の陳情出さる

熊町小学校新築の陳情について、同校PTA会長、山田幸太郎氏は次の一文を寄せた。大熊町立熊町小学校は大正十二年の建築にて四十有余年になる老朽危険校舎です。

熊町小学校新築の陳情出さる

熊町小学校新築の陳情について、同校PTA会長、山田幸太郎氏は次の一文を寄せた。大熊町立熊町小学校は大正十二年の建築にて四十有余年になる老朽危険校舎です。

熊町小学校新築の陳情出さる

熊町小学校新築の陳情について、同校PTA会長、山田幸太郎氏は次の一文を寄せた。大熊町立熊町小学校は大正十二年の建築にて四十有余年になる老朽危険校舎です。

熊町小学校新築の陳情について、同校PTA会長、山田幸太郎氏は次の一文を寄せた。大熊町立熊町小学校は大正十二年の建築にて四十有余年になる老朽危険校舎です。

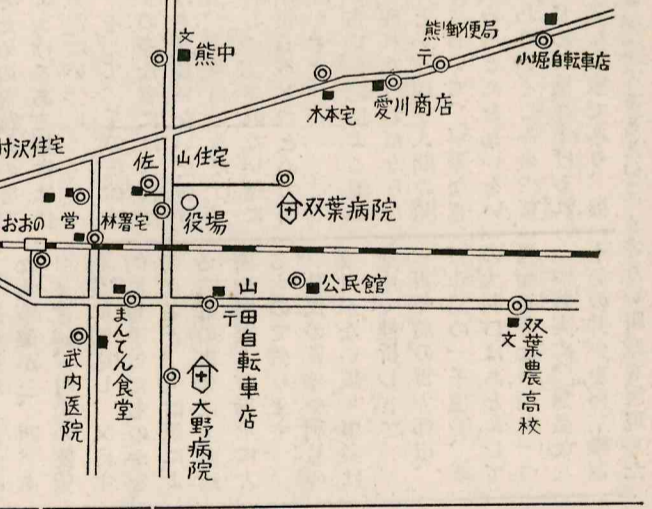


Table listing agricultural machinery and their prices, including items like tractors, pumps, and plows.

熊町小学校新築の陳情出さる (Continuation of the petition text regarding the school building's condition and the need for reconstruction.)

町民の声 (Voice of the citizens) section containing various notices and community information.



# 町当局に要望する

## 本校重点と中学校統合により 施設、設備の充実をはかれ

中学校統合問題と熊小建築問題が、もつれあって叫ばれて居るとき、大中、PTA会長の本田氏はつぎの様に語る。

人づくりの叫ばれて  
いる現在、今後を背負  
って行く子弟の教育は  
重大であると同時に現  
在を背負っている私共  
成人が、時代に適応す  
る様に自己教育する事  
が先決条件と思う。

この事に関しては、  
大中PTAの年中行事  
に両親学級として折込  
んであり、年々その成  
果は向上しつつありま  
す。

しかるに、人造りの  
基礎ともいべき中学  
校の教育は優秀な教員  
によって着々と成果の  
向上が認められつつあ  
りますが、これがため  
に必要な施設設備はど  
うだろうか。

すべての設備は40%に  
も満たない状況です。  
各家庭に於いても文化  
施設は僻地にまで普及  
し、生活水準は上昇の  
途にあり。

## 子どものしつけ

大野小 大和田健一

親、教師、大人のい  
う事には何でも「ハイ  
ハイ」ときく子にして  
いく事がしつけの最も  
大切な事と思つて居る  
のではないか。

母教師に与えられた大  
きな義務である。  
人造りの完成によって  
文教の町として永久に  
栄える事でしょう。  
その基礎づくりが学校  
教育である事は言をま  
たない。

## 家庭学習

### 勉強時間を計画化せよ

大中校長 但野真三

生徒のアンケートに  
よると、家庭で全く勉  
強の時間をとらないも  
のが、一年が二八%、  
二年が二五%、三年が  
七・五%  
学校からの帰りを待  
って家事手伝が、一年  
一・二%、二年七%、三  
年七・五%をしめてい  
た。

家庭勉強の時間も、  
一時間位が、一年八五  
%、二年六〇%、三年  
二六%。  
三時間位が一年一%  
二年五・五%、三年四  
二%。

しつけのねらいや、方  
法も変化すべきである  
確めてもらいなさい。  
今は「モハン生」とい  
わないでしよう。

これは人間に一定の「  
わく」が必要でなくな  
つた事を意味します。  
「わく」にはめられた  
人間の傾向は形式的な  
盲従主義で、事なかれ  
主義の他律道徳である  
これでは新しい社会  
が目指す様な望ましい  
人間は作れない。

現代の父兄が育つて  
きた過去の封建的、軍  
国的社会では、親、教  
師、上官にとって都合  
のよい人間が必要だつ  
たのであって、それを  
今後の民主的社會に生  
かすべき子供に、その  
一定の「わく」にあて  
はめてきたとて何にな  
らうか。  
社会が変化すれば、

## 浜通り唯一の中学校

### 学力向上推進指定校となる

#### 熊町中学校

全国  
学力テ  
スト実  
施の結  
果本県  
の学力  
は、他  
県に比  
して低  
く、特  
に純農  
村がよ  
くない  
このこ  
とで、  
昭和三十八年度から昭  
和三十九年度にかけて  
県下小、中学校各々四  
の予習と三十分の復習  
とを裏づけたいもので  
ある。

熊町小学校は、大正十  
二年に現在地(大字熊  
川字野原二九)に改築  
されてより本年度まで  
四十有余年を経過して  
有数の立派な校舎であ  
りましたが、只今は老  
朽化し、危険校舎とな  
っております。

熊町小学校校長 泉 教智

熊町小学校は、大正十  
二年に現在地(大字熊  
川字野原二九)に改築  
されてより本年度まで  
四十有余年を経過して  
有数の立派な校舎であ  
りましたが、只今は老  
朽化し、危険校舎とな  
っております。

熊町小学校校長 泉 教智

熊町小学校は、大正十  
二年に現在地(大字熊  
川字野原二九)に改築  
されてより本年度まで  
四十有余年を経過して  
有数の立派な校舎であ  
りましたが、只今は老  
朽化し、危険校舎とな  
っております。

指導が大切であり、環  
境を整備することも必  
要である。  
最近のアンケートを見  
ても机の無い者が一〇  
%。居間で勉強する者  
が三〇%をしめて居る  
これは父兄の理解なく  
してはどうにもしよう  
のない問題である。

PTAの会合、授業  
参観などで、話題の中  
心になるのは、「学力  
」ということである。  
義務教育のねらいは何  
かという事を考える  
とき、しばし考えさせ  
られる。

熊町小学校の、この老朽  
校舎で、危険校舎で、  
苦難の義務教育を受け  
ねばならぬという教育  
の機会均等の原則があ  
りましようか。か弱い  
児童の代弁者となって  
新校舎新築を要望して  
下さるのも町民の責務  
であると存じますし、  
又当局の当然たる責任  
と任務ではないかと思  
われます。

熊町小学校の、この老朽  
校舎で、危険校舎で、  
苦難の義務教育を受け  
ねばならぬという教育  
の機会均等の原則があ  
りましようか。か弱い  
児童の代弁者となって  
新校舎新築を要望して  
下さるのも町民の責務  
であると存じますし、  
又当局の当然たる責任  
と任務ではないかと思  
われます。

熊町小学校の、この老朽  
校舎で、危険校舎で、  
苦難の義務教育を受け  
ねばならぬという教育  
の機会均等の原則があ  
りましようか。か弱い  
児童の代弁者となって  
新校舎新築を要望して  
下さるのも町民の責務  
であると存じますし、  
又当局の当然たる責任  
と任務ではないかと思  
われます。

熊町小学校の、この老朽  
校舎で、危険校舎で、  
苦難の義務教育を受け  
ねばならぬという教育  
の機会均等の原則があ  
りましようか。か弱い  
児童の代弁者となって  
新校舎新築を要望して  
下さるのも町民の責務  
であると存じますし、  
又当局の当然たる責任  
と任務ではないかと思  
われます。

## 現代教育への不安

### 家庭のあり方こそ重要

(T.S.)

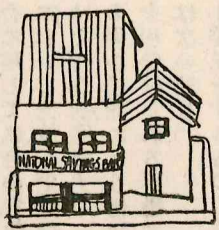
PTAの会合、授業  
参観などで、話題の中  
心になるのは、「学力  
」ということである。  
義務教育のねらいは何  
かという事を考える  
とき、しばし考えさせ  
られる。

熊町小学校の、この老朽  
校舎で、危険校舎で、  
苦難の義務教育を受け  
ねばならぬという教育  
の機会均等の原則があ  
りましようか。か弱い  
児童の代弁者となって  
新校舎新築を要望して  
下さるのも町民の責務  
であると存じますし、  
又当局の当然たる責任  
と任務ではないかと思  
われます。

熊町小学校の、この老朽  
校舎で、危険校舎で、  
苦難の義務教育を受け  
ねばならぬという教育  
の機会均等の原則があ  
りましようか。か弱い  
児童の代弁者となって  
新校舎新築を要望して  
下さるのも町民の責務  
であると存じますし、  
又当局の当然たる責任  
と任務ではないかと思  
われます。

熊町小学校の、この老朽  
校舎で、危険校舎で、  
苦難の義務教育を受け  
ねばならぬという教育  
の機会均等の原則があ  
りましようか。か弱い  
児童の代弁者となって  
新校舎新築を要望して  
下さるのも町民の責務  
であると存じますし、  
又当局の当然たる責任  
と任務ではないかと思  
われます。

熊町小学校の、この老朽  
校舎で、危険校舎で、  
苦難の義務教育を受け  
ねばならぬという教育  
の機会均等の原則があ  
りましようか。か弱い  
児童の代弁者となって  
新校舎新築を要望して  
下さるのも町民の責務  
であると存じますし、  
又当局の当然たる責任  
と任務ではないかと思  
われます。



昭和38年度

# 大熊町 農業青年学級閉講

## 今こそ青少年教育のもつとも大事なとき

年間学習二八三時間を終る

昭和三十八年度、福島県実験青年学級としての指定を受けて発足した大熊町農業青年学級は、三月三十一日、実習圃の馬鈴薯およびコイルデン、クロスパンダム(トモロコシ)の植付け実習作業をもって閉講して、四月から三十九年の学級に入った。

三十八年度の学習実施時間は

▽一般教養

A・Bコース合同で 八八時間。

▽職業

Aコース一三〇時間 Bコース、六二時間

▽家事

Bコース、六八時間

▽体育、レク

A・Bコース合同 二九時間

▽課外活動

A・Bコース合同 三六時間

各人あたり年間二八三時間となる。

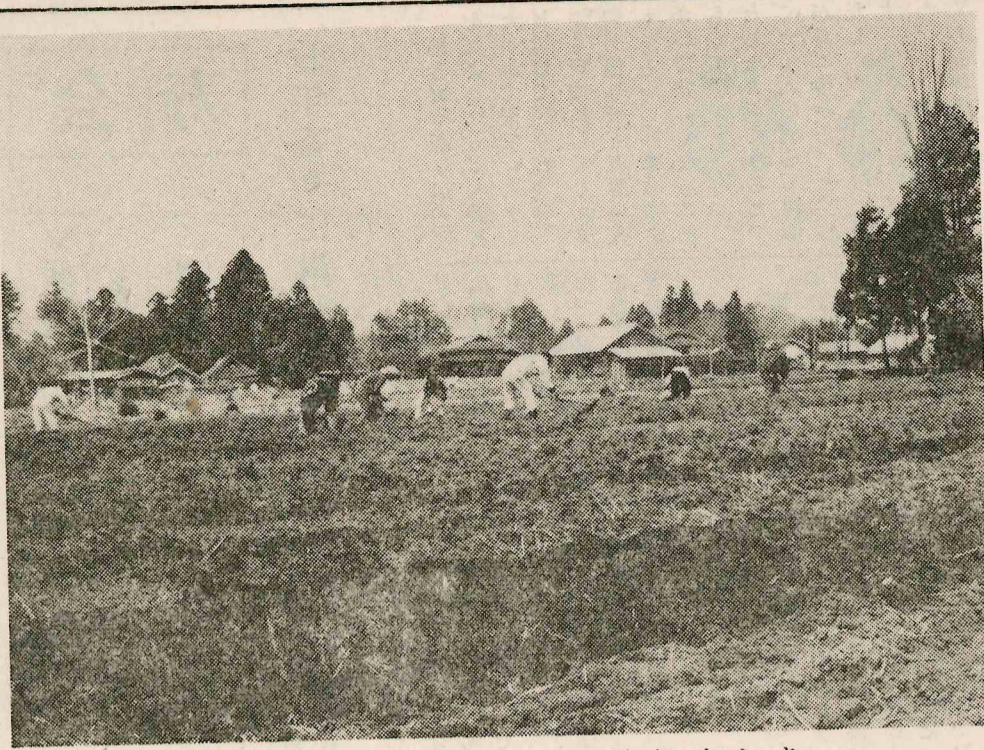


写真 は 馬 鈴 薯 を 植 え る 学 級 生 た ち

年の減少。農業革命を前にしての不安と動揺などの現実をむかいて青年学級の運営にはいろいろな困難な問題があるし、管理運営の責任者や、為政者のかにすら

このほか毎土曜日午後クラブ活動として生花学習を実施し、また十二月七日福島県青年学級生大会の席上で、優良青年学級として表彰されかつ同会議での学習発表は県内一等に入賞した。

今こそ青少年教育が大事なことだ。物事の本質を考へよう。激しい社会の変遷は農家の兼業や、出稼ぎ町内人口特に青少年層の都市集中と在町青少年の減少。農業革命を前にしての不安と動揺などの現実をむかいて青年学級の運営にはいろいろな困難な問題があるし、管理運営の責任者や、為政者のかにすら

## 農家相続者の集い 耕友会の活動

夫沢 1 区

農業を営む三十代の長男である私達は、昭和三六年度に農業技術の習得を目的に、農協の産業課の協力を得て二〇〇円の会費、十五名の同志で講師を招き、または婦人会と共同で「親と子の立場」をテーマに討論会を開いたりしたが、一応の研究課題を終つたので今年から実施の段階に入った。

無為無策からはときはどく糸口も見出せない。在町青少年はすくなくなる。自分の娘は農家にはやりたくない、自分の息子には良い稼がほしいと、矛盾した願いを持つおやじたちやおふくろの群れ、内心では農業の今後に不安を持ちながら、おれの家だけにと、いつ爆発するかもしれない現在の生活の上にアグレをかいて一寸のぼしに暮らす人達。この様な私達の空気の中で、こいからだ、と打倒当局を一つおほいに叫んで居る人もなくはないようだ。

活動を展開し、人手不足な農業経営に一つの光を見出したいと考えている。

次は三十九年度私達の計画である。

一月：総会反省会。二月：年度計画作製。三月：苗床づくり。四月：水稲健苗づくり。五月：野菜苗販売。六月：休み。七月：除草剤の有効な作り方。八月：一般教養(婦人会合同)。九月：家畜の健康管理。十月：十一月：休み。十二月：肥料試験研究発表(婦人会合同)。

「下野上二区 分館産業部」

農村問題の山積して居る中で焦眉の急を要する問題は他産業との所得格差が大きく現れて二〇万―三〇万円位の収入をさらに得なければ仲々楽にはなれないことだ。

共同経営に踏み出す

経営の形態 合理的な部分的共同経営

共同防除、等。

一定した栽培設計 出来るだけ圃場を集約し機械化により合理的な省力栽培を行う。

共同防除、等。

一定した栽培設計 出来るだけ圃場を集約し機械化により合理的な省力栽培を行う。

共同防除、等。

一定した栽培設計 出来るだけ圃場を集約し機械化により合理的な省力栽培を行う。

共同防除、等。

一定した栽培設計 出来るだけ圃場を集約し機械化により合理的な省力栽培を行う。

★若者に光明を、親達に安心を★  
～家と、町を、明るくする青年学級～  
若者よ！親たちよ！入級しないで時代におくれた独りよがりなお山の大将にならないように

昭和39年度  
大熊町 青年学級生募集公示

大熊町教育委員会  
大熊町青年学級を開設するの  
様子を9年度青年学級に開き  
青年学級振興法第八條にも  
つき公示する

① 名称 大熊町農業青年学級  
② 開設機関 大熊町教育委員会  
③ 実施機関 大熊町公民館  
④ 開設期間 自39年4月1日至40年3月  
⑤ 開設場所 大熊町公民館  
⑥ 学習内容 一般教養 基礎農業技術及経営 家庭科

⑦ 学習時間数 年間300時間 (ホームプロジェクトを含む)  
⑧ 学級生募集に關すること 希望者約40名  
15才―24才までの男女、年令、保護者名を  
⑨ 希望者は部落、氏名、年令、保護者名を  
公民館まで申込むこと  
5月一杯補充受けをする

参加戸数  
○馬鈴薯 部落全員。  
○加工トマト、九人

日本牧牛のふるさと  
牛舎の2階に人が住む  
青年学級研修記  
三月十日、北側は箱  
根の連峯、狩野川の支  
流に沿う谷間の町、丹  
那トネルの真上にあ  
る函南の里は晴れてい  
た。道路の両側に水田  
が細長く走り、山の中  
腹まで段々島がしらせ  
ている。

静岡県、田方郡、丹那  
村、函南畜産農協。  
村には農協が二ツあり  
一方は水田を主とする

農家を組合員とし、こ  
こは畜産を主とする二  
〇五名の組合員からな  
るといふ。

現在乳牛七〇〇頭、一  
戸あたり平均耕作面積  
水田三十アルム一、二  
〇アルムのこと。

この地の乳牛飼育は明  
治一二年に始まり、九  
十年の歴史の上に現在  
では、牛乳の生産、蒐  
荷、加工、販売と一貫  
して農協が行って、伊  
豆の伊東、三島、修善  
寺、下田と農協の販路  
は拡がっている。

加工、販売を業者に任  
せたのでは、価格が下  
落した場合には乗りきれ  
ないという。

苦難の末酪農で生活の  
安定を見たのは昭和二  
三年頃から乳牛導入  
以来七〇年もたつてか  
らだそう。

町北一帯の箱根連山は  
觀光地に編入され、牧  
草地と放牧する場所が  
ないとなげく。

ここでは文字通り牛と  
人とが雑居し、軒ごと  
に八頭一〇頭の牛が一  
階に住んでいる。

仔牛が頭をもたげてモ  
ウーとなき、見上げる  
彼方に十国峠の展望台  
がクッキリト空にそび  
えていた。

牛を見る青年学級生

# 寿会

▽価値のある人生とは、全力をあげて生き抜いた人生の事である▽

## お年寄りに淋しさを与えるな!!

あるお年寄りが、杖をたよりにトボトボとたづねて来てシミシミと話して行った。よく親切にしてくれて涙が出るほど有難い人もあるし、邪魔者あつかいで悲しくなることもある。

寝ているんです、朝夕私が大小便のお世話も全部しているのに、どれほど私の事がにくらしいか判らないのですよ嫁という者がそんなにまで、にくいんでしようか、と。

## 野上第四区寿会について

野上4区の寿会が生まれたのは昭和35年の10月。それ以来農繁期をのぞいて毎月一日の集まりをもって今日に至っている。

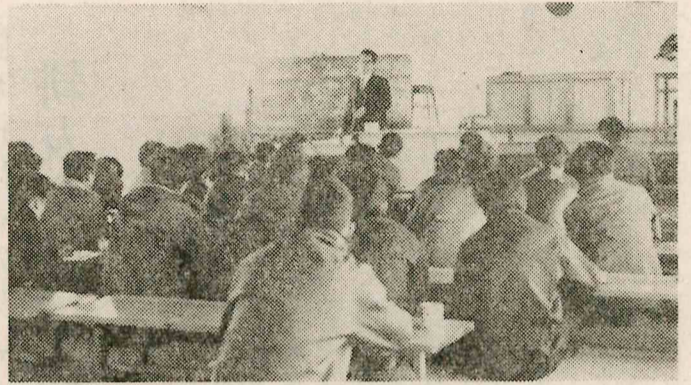


野上4区 寿会の集いに思う

## 野上第四区寿会について

うちから50円宛の会費をもちよっている。会合の内容は町の保健婦さんや呼んで血圧を測定したり、衛生について話したり、老人の食生活と健康について話したり、家庭の和合について話したりなどが主なもの。

青年研修高松先生の講演



函南加工場を出る



# 戌辰戦記

吉田 農夫雄

▽相馬藩兵警城出陣の日。官軍の平潟港上陸に伴って、相馬藩才三陣、堀口大蔵隊の警城方面出陣となりました。

ドトンと静けさを破りました。何んだらう陣地をのり出したとたん、すぐ向いの山に官軍のノロンが揚がり、ワァーッと

## (帰去来)

御出産おめでとう  
御座います  
38・12月-39・2月  
(出生22名)

部 落	氏 名
野上三	中野 健治
野上三	泉田ひろみ
野馬形	佐々木幸夫
町 区	千葉こはく
町 区	谷本 静子
小良浜	前田 昌子
大三区	鈴木智江子
野上三	渡部 一美
野上五	長沼 克往
野馬形	山田 清
下三区	堀 政好
下三区	伊藤美智子
野上四	渡部久美子
大三区	宗像 妙子
下五区	国分 正恵
大四区	新妻 敬志
町 区	志賀 智生
下三区	横川 正美
上二区	前田 美恵
上二区	三瓶 友吉
上二区	渡部 繁雄
上二区	吉田 良博

## 謹んで哀悼の意を表します

1月13日(16名)

部 落	氏 名
小入野	小竹 昭
夫沢二	和田 スイ
熊 川	佐々木幸夫
熊二区	島原 健治
下二区	池田政治郎
下三区	片倉政之進
下野	吉岡 イエ
大三区	宗像 勇
熊一区	横田 キミ
野上二	木幡 初男
下五区	山口 重松
町 区	志賀 カウ
野上二	高橋 安勝
野上三	佐藤 ヒデ
野馬形	堀田 ナミ
野馬形	小林 アキ

## 大熊町 青年研修開講

39年度の青年研修は、次の通り開講した。1、月日、4月24日 自午前9時1終日 2、場所、大熊町公民館 3、講師、高松圭吉先生

## 大熊町 農業青年学級開講

39年度大熊町農業青年学級は4月17日午後1時開講式。1 開講式。2 運営についての研究。3 実習圃の除草作業

## 大熊町 婦人学級開講

39年度学級は、5月6日午後1時開講する。尚若妻学級は県内唯一の実験指定学級である

## 機械化センター

現在の状況 以前は農作業をやっていたが38年度で町村移管となり、名称も双葉地方農業機械運営組合となった。

☆今後の希望について ◎ホイルトラクターについては当町内は田畑併せて耕作面積が一・二〇〇ヘクタールあるが、このうちトラクターで深耕可能面積が九〇〇ヘクタールあると思はれる

☆価格は利益組合でないの安い ◎トラクター使用料 ①ブルドーザー ②ホイルトラクター

大熊一岩川良男、志賀英雄、渡部幸悦、遠藤武枝、浪江千葉力、吉田守、野上野馬形、北郷宏